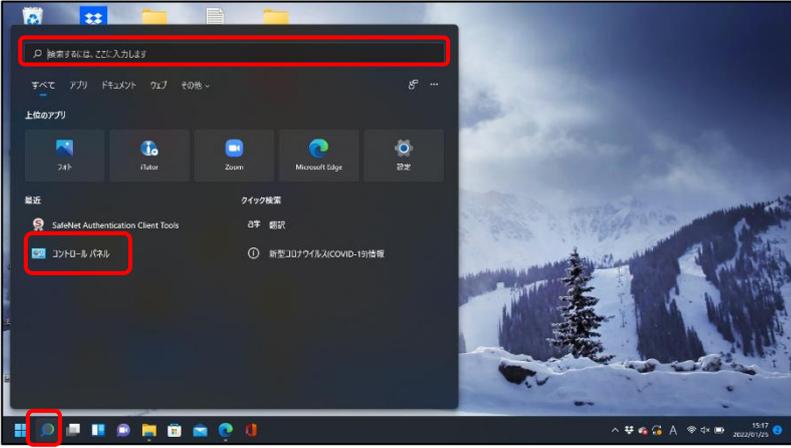
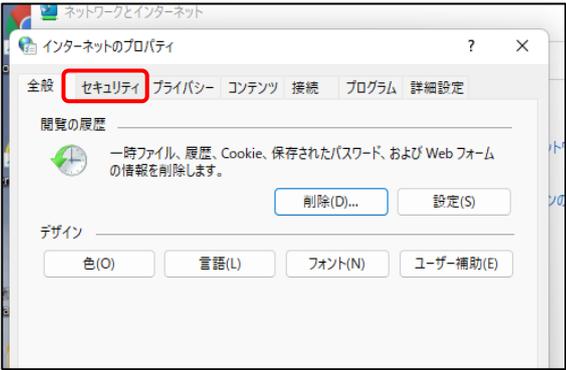
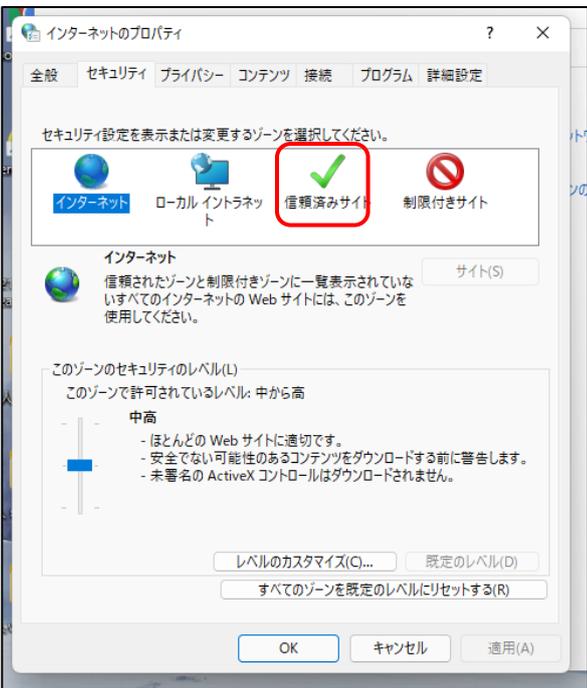
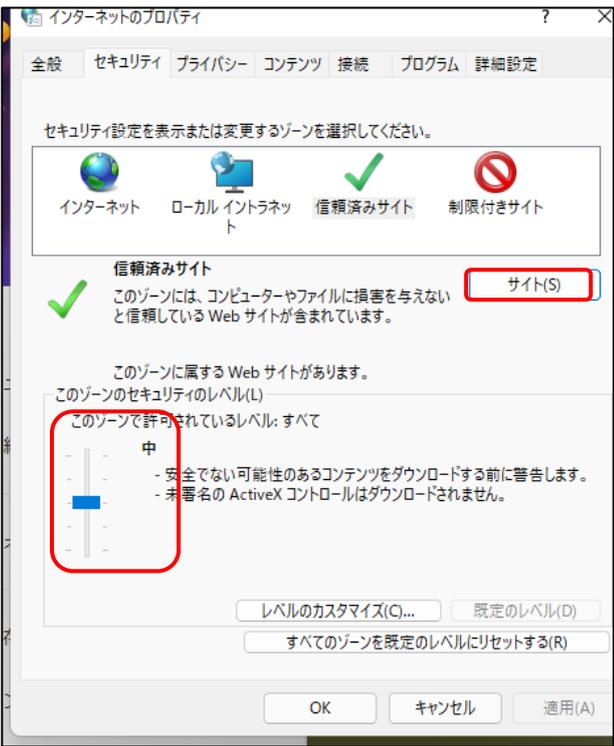
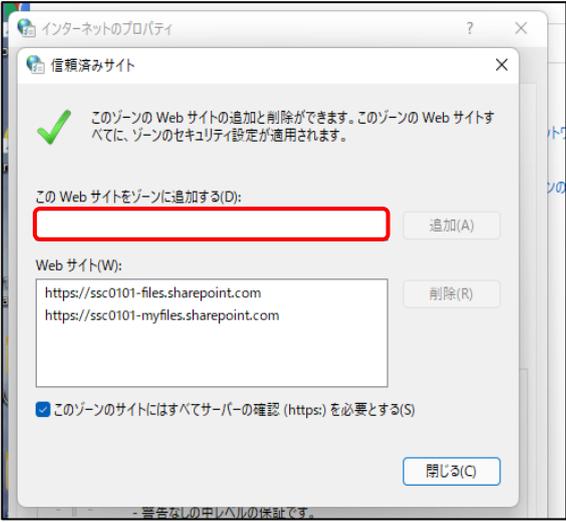
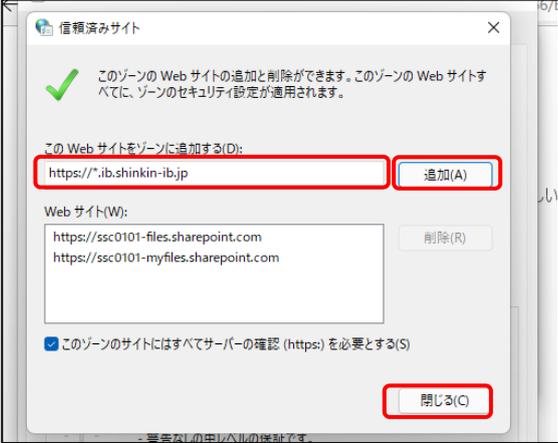


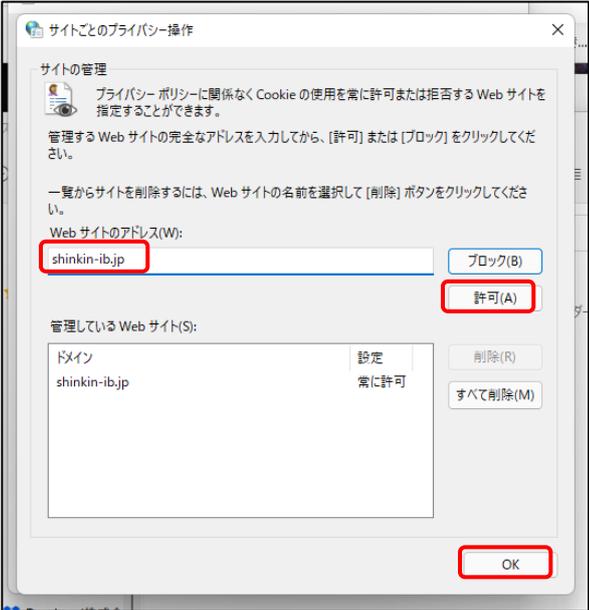
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の更新方法】

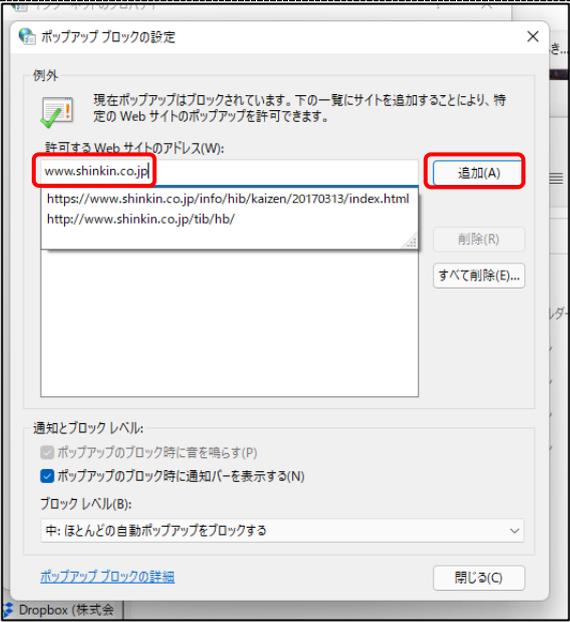
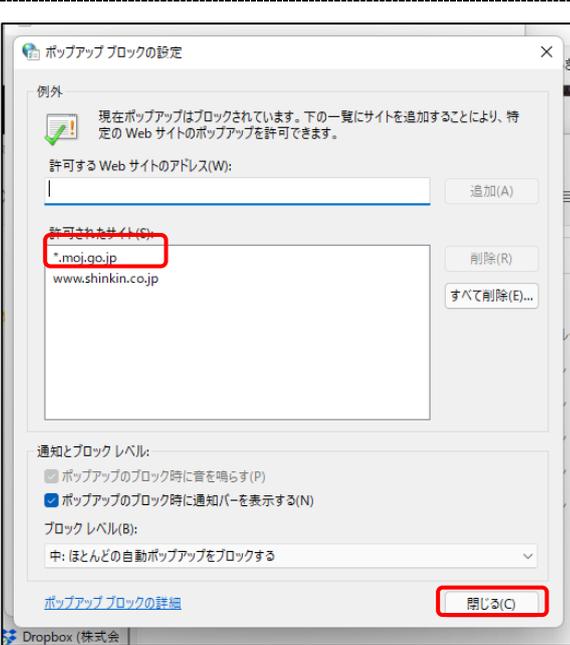
画像	操作
	<p>1. スタートボタン横にある検索ボックスを選び、「コントロールパネル」を開いてください。表示されていない場合は検索して確認ください。</p>
	<p>2. 表示方法から「カテゴリ」を選択後、「ネットワークとインターネット」を選択してください。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択してください。</p>

画像	操作
 <p>The screenshot shows the 'インターネットのプロパティ' (Internet Properties) dialog box with the 'セキュリティ' (Security) tab selected. The 'セキュリティ' tab is highlighted with a red rectangular box. The dialog box includes sections for '閲覧の履歴' (Feeds) and 'デザイン' (Design).</p>	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択してください。</p>
 <p>The screenshot shows the 'インターネットのプロパティ' (Internet Properties) dialog box with the 'セキュリティ' (Security) tab selected. The '信頼済みサイト' (Trusted Sites) zone is selected and highlighted with a red rectangular box and a green checkmark. Below the zone selection, there is a section for 'このゾーンのセキュリティのレベル(L)' (Security level of this zone) with a slider set to '中高' (Medium-High).</p>	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択してください。</p>

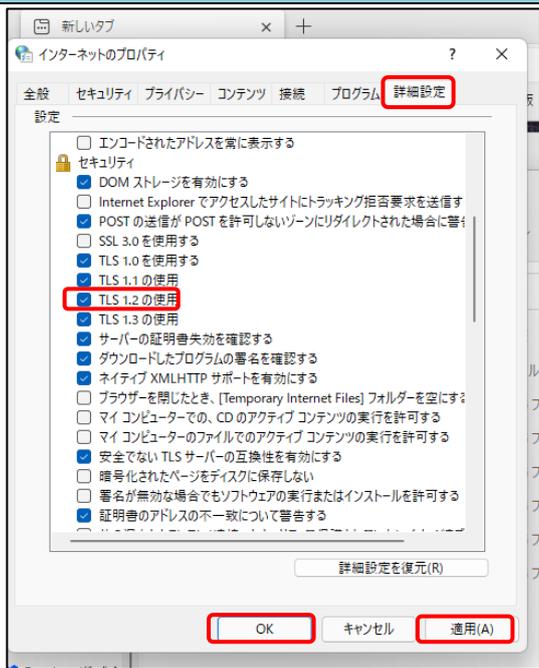
画像	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。 サイト(S)</p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <p>- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルを「中」に設定後、「サイト」を選択してください。</p> <p>※セキュリティレベルが、「カスタム」となっている場合は、「レベルのカスタマイズ」を選択し、「セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン」画面を表示してください。</p> <p>「ActiveX コントロールとプラグイン」の「ActiveX コントロールとプラグインの実行」が「有効にする」になっていることを確認してください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://ssc0101-files.sharepoint.com 削除(R)</p> <p>https://ssc0101-myfiles.sharepoint.com</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p> <p>- 警告なしの中央レベルの保証です。</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、下記 URL を入力してください。</p> <p>「https://*.shinkin-ib.jp」</p>

画像	操作
	<p>8. 「追加」を選択し、「閉じる」を押下してください。</p>
	<p>9. 「プライバシー」タブの「サイト」を選択してください。</p>

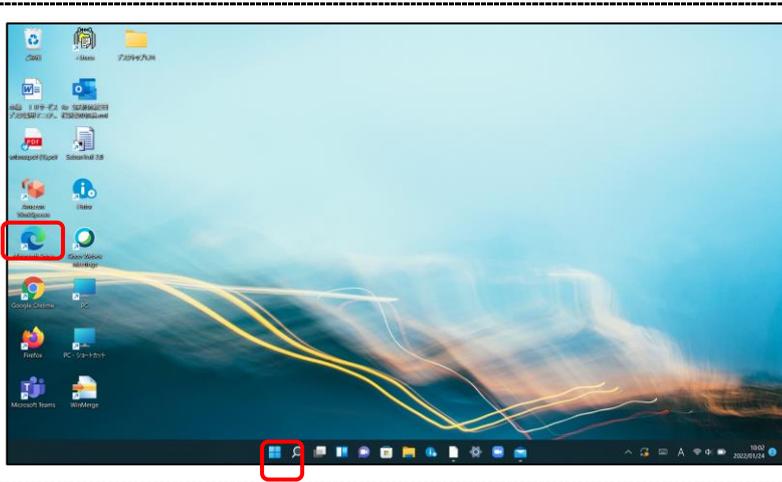
画像	操作
	<p>10.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、下記 URL を入力します。（半角）</p> <p>法人インターネットバンキングサービスをご利用の場合 「shinkin-ib.jp」</p> <p>しんきん電子記録債権サービスをご利用の場合 「dentrans.ne.jp」</p> <p>「許可」を選択後、「OK」を押下してください。</p>
	<p>11.「プライバシー」タブの「ポップアップブロックを有効にする」が有効（チェックあり）であることを確認、「設定」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>12. 「許可する Web サイトのアドレス」の入力欄に下記 URL を入力します。</p> <p>「www.shinkin.co.jp」</p> <p>「追加」を選択してください。</p>
	<p>13. 「許可されたサイト」に「www.shinkin.co.jp」が登録されたことを確認し、「閉じる」を選択してください。</p>

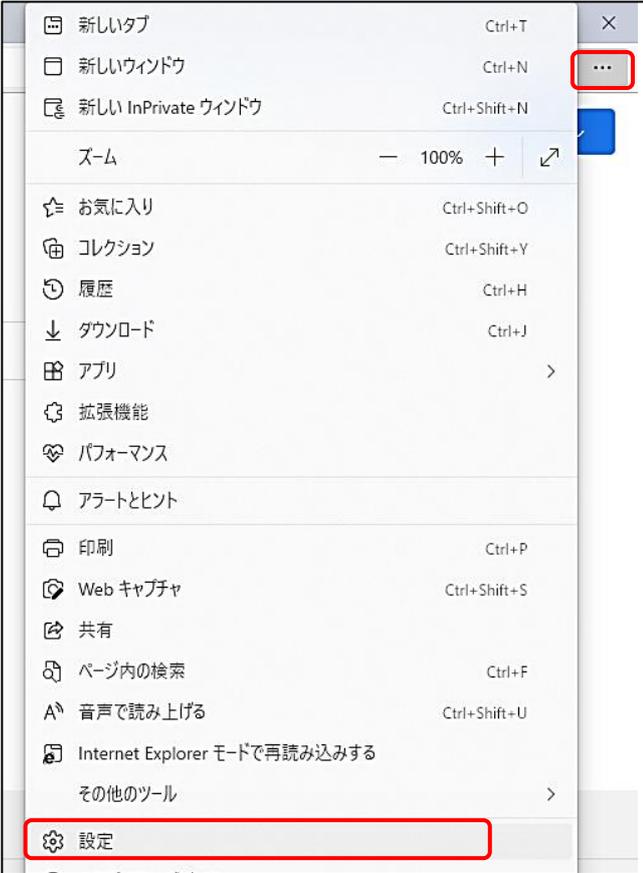
画像	操作
----	----



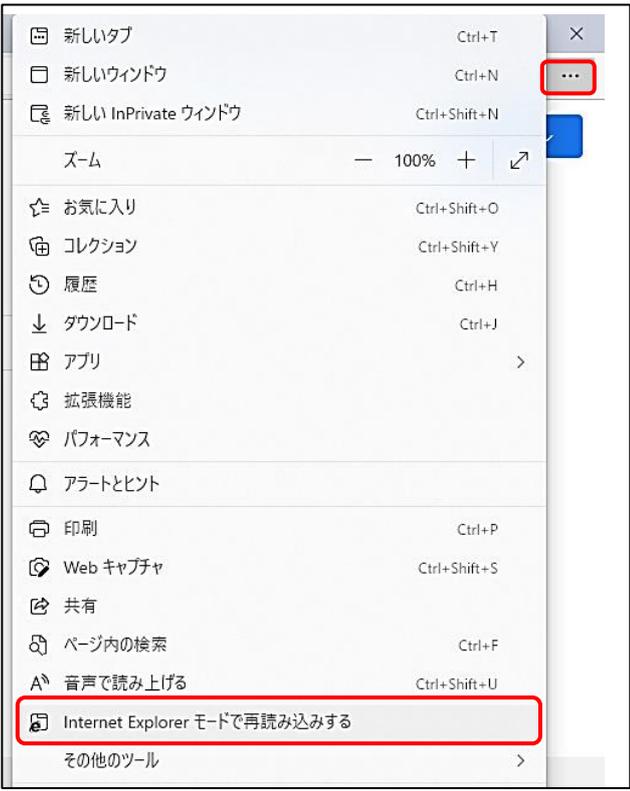
14. 「詳細設定」タブを選択してください。
「TLS1.2 の使用」にチェックを入れます。「適用」を選択し、「OK」を押下してください。

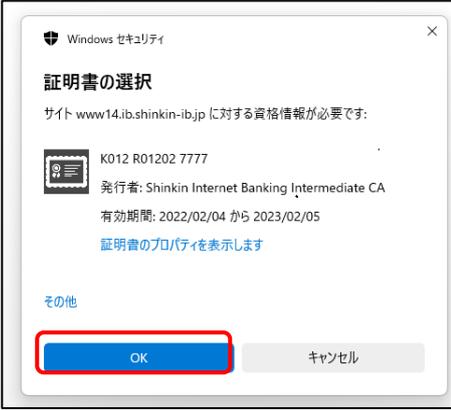
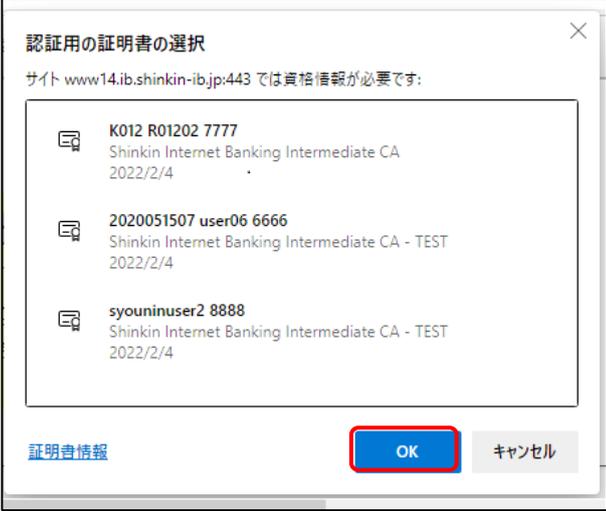


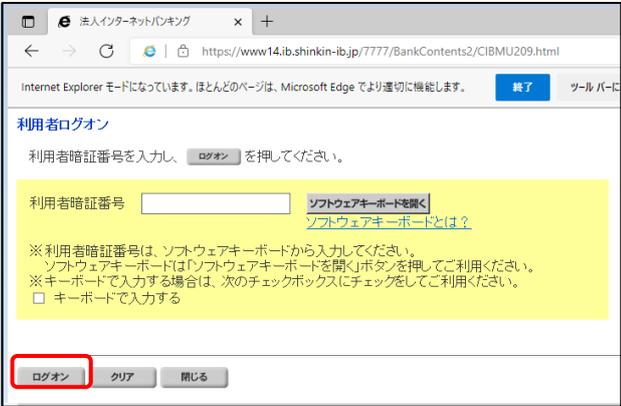
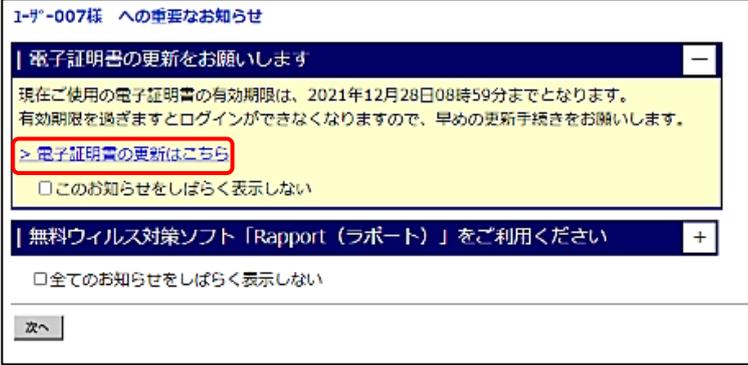
15. ホームやアプリ一覧から、ブラウザー Microsoft Edge を起動してください。

画像	操作
 <p>The image shows the Microsoft Edge application menu. At the top right, a three-dot menu icon is highlighted with a red box. At the bottom of the menu, the '設定' (Settings) option, represented by a gear icon, is also highlighted with a red box. Other menu items include '新しいタブ' (New Tab), '新しいウィンドウ' (New Window), '新しい InPrivate ウィンドウ' (New InPrivate Window), 'ズーム' (Zoom), 'お気に入り' (Favorites), 'コレクション' (Collections), '履歴' (History), 'ダウンロード' (Downloads), 'アプリ' (Apps), '拡張機能' (Extensions), 'パフォーマンス' (Performance), 'アラートとヒント' (Alerts and Tips), '印刷' (Print), 'Web キャプチャ' (Web Capture), '共有' (Share), 'ページ内の検索' (Search in page), '音声で読み上げる' (Read aloud), and 'Internet Explorer モードで再読み込みする' (Reload in Internet Explorer mode).</p>	<p>16. ブラウザー-Microsoft Edge にて、ご利用の信用金庫の HP を開いてください。</p> <p>17. 右上の「…」を選択し、メニューから「設定」を選択してください。</p>
 <p>The image shows the Microsoft Edge settings page. The address bar at the top shows 'edge://settings/profiles'. The left sidebar contains a list of settings categories: 'プロフィール' (Profiles), 'プライバシー、検索、サービス' (Privacy, search, services), '外観' (Appearance), '[スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ' ([Start], [Home], and [New] tabs), '共有、コピーして貼り付け' (Share, copy, and paste), 'Cookie とサイトのアクセス許可' (Cookies and site permissions), and '既定のブラウザ' (Default browser). The '既定のブラウザ' option is highlighted with a red box. The main content area shows a profile card with a search bar and a 'サインインしてデータを同期' (Sign in to sync data) button.</p>	<p>18. 「設定」のタブが新しく表示されます。「既定のブラウザ」を選択してください。</p>

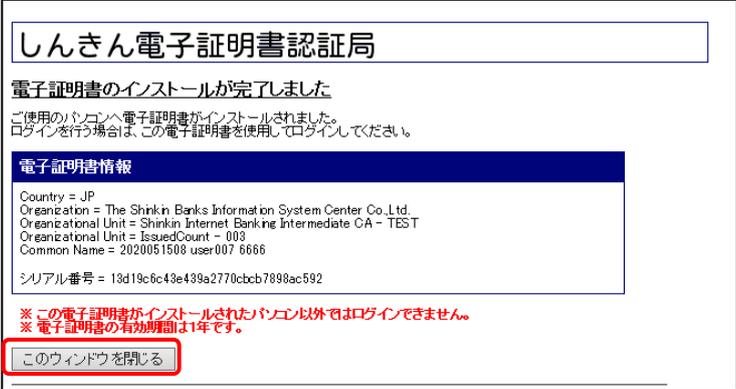
画像	操作
 <p>既定のブラウザ</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 既定</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込みを選択できます。</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」にて、「許可」を選択してください。</p>
 <p>既定のブラウザ</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 許可</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込みを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザを再起動してください 再起動</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。 追加</p>	<p>20. 「再起動」を選択し、ブラウザを再起動してください。</p>
 <p>設定</p> <p>既定のブラウザ</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザにする</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可</p>	<p>21. 「既定のブラウザ」が開かれている「設定」のタブを閉じてください。</p>

画像	操作
	<p>22. ご利用の信用金庫の HP 画面を表示してください。</p> <p>23. ブラウザー右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択してください。</p>
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>25. インターネットバンキングにログインし、「Windows セキュリティ」画面にて、該当の証明書であることを確認して、「OK」を選択してください。</p>
	<p>26. 「Windows セキュリティ」画面にて、「許可」を選択してください。</p>
	<p>27. 「認証用の証明書の選択」画面にて、対象の証明書を選択して「OK」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>28. 「Windows セキュリティ」画面にて、「許可」を選択してください。</p> <p>※ブラウザの裏側に隠れて表示される場合があります。</p>
	<p>29. 「利用者ログイン」画面にて、利用者暗証番号を入力し、「ログイン」を押してください。</p>
	<p>30. 「重要なお知らせ」画面の「電子証明書の更新はこちら」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>31. 「電子証明書更新開始」画面が、ブラウザー-Microsoft Edge (IE モード) にて表示されていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。</p> <p>32. 「更新」を選択してください。</p> <p>※「専用 USB に保存する」を選択した場合は、「パソコンに保存する」を選択した場合と同様の画面遷移となります。</p>
	<p>33. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
	<p>34. 「新しい RSA 交換キーを作成します」画面の「OK」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>35. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
	<p>36. 左図のような画面が表示されれば、電子証明書更新が完了しました。</p> <p>37. 「このウィンドウを閉じる」を選択してください。</p>